

(仮称)青森市子ども総合プラン策定 に係るアンケート調査の概要について

令和5年11月24日 青森市福祉部子育て支援課

(仮称)青森市子ども総合プラン策定に係るアンケート調査の概要

実施の目的

- 新たな子ども総合プラン(令和6年度～令和10年度)の策定にあたり、急速な少子高齢化の進行、家庭及び地域を取り巻く環境の変化に対応した次世代育成支援対策を総合的かつ継続的に推進するために、市民ニーズを把握し、新プランに反映させる。
- 現行の子ども総合プラン策定時に行っているアンケート調査結果との経年比較を行い、時代の変化等に伴う市民ニーズの現状把握に活用する。

(仮称)青森市子ども総合プラン策定に係るアンケート調査の概要

調査の概要

- 1 調査期間** 令和5年12月中旬～令和6年1月中旬を予定
- 2 調査方法** 調査対象の区分に応じたアンケート調査票を送付し、同封した返信用封筒による郵送での回答(無記名)
- 3 調査対象** 調査対象を6種類に分類し、アンケート調査を実施

	新プラン策定に係る調査対象
①	乳幼児の保護者
②	小学校1年生～6年生の保護者
③	小学校4年生～6年生の児童
④	中学校1年生～高校3年生の生徒
⑤	地域・子ども関連団体
⑥	認定こども園・幼稚園・保育所(園)・学校

※経年比較を行うこと等を考慮し、H27年度調査時と同じ調査対象とする。

(仮称)青森市子ども総合プラン策定に係るアンケート調査の概要

4 対象数 4,948件

	アンケート調査対象者	対象者数	備考
①	乳幼児の保護者	2,180	【送付先】 対象年齢毎の人口に応じ、住民基本台帳から等間隔無作為抽出した児童の保護者に送付
②	小学校1年生～6年生の保護者		
③	小学校4年生～6年生の児童	2,180	【送付先】 対象年齢毎の人口に応じ、住民基本台帳から等間隔無作為抽出した児童・生徒に送付
④	中学校1年生～高校3年生の生徒		
⑤	地域・子ども関連団体	368	【送付先】 看護協会、助産師会、病児一時保育、放課後デイサービス、小・中学校PTA会長、主任児童委員、子育てサークル・子育て支援関係団体、子ども会、地域子育て支援センター、放課後児童会、児童館・児童室
⑥	認定こども園・幼稚園・保育所(園)・学校	220	【送付先】 認定こども園、幼稚園、保育所(園)、認可外保育施設、小規模保育施設、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校

アンケート調査項目の概要について

子育て世代(保護者)に対するアンケート調査について

1 対象者

- ①乳幼児の保護者
- ②小学校1年生～6年生の保護者

2 子育て世代(保護者)を対象にアンケート調査を行う意義

子育て家庭の生活実態や子育て支援に係るサービス利用者の多様なニーズに対し、柔軟に対応できるように、サービス利用者の視点に立った取組や子育てを行う保護者等の仕事と子育て(生活)との調和の実現に向けた取組が重要であると考えため。

アンケート調査項目の概要について

3 設問(案)

- (1) 児童の年齢／学年
- (2) 性別
- (3) 住んでいる地域

①乳幼児の保護者

②小学校1年生～6年生の保護者

(4) 認定こども園・幼稚園・保育所(園)等／放課後児童会等の満足度

①乳幼児の保護者

②小学校1年生～6年生の保護者

【設定理由】

認定こども園等の満足度を把握し、子どもの健全育成や仕事と子育ての両立を支援するためのサービスの推進に資するため。

(5) 母子の健康について

①乳幼児の保護者

子どものはみがき回数やむし歯予防、妊娠中及び産後の相談相手や育児環境などについての設問。

【設定理由】

産前・産後の支援ニーズ等を把握し、母子の健康の確保及び増進を図る事業の実施に資するため。

アンケート調査項目の概要について

(6)子育てについて

①乳幼児の保護者

②小学校1年生～6年生の保護者

子育ての所感、子育てに関する悩みや気になること、子育てに関する不安や悩みの相談相手、日頃子どもをみてもらえる人の有無、欲しいと思う子どもの人数と実際に予定している子どもの人数、欲しいと思う子どもの数より予定している子どもの人数が少ない場合の理由についての設問。

【設定理由】

子育てや子どもを生むことに対する不安や悩みを把握し、子育て支援の推進に資するため。

(7)子育て環境について

本市の子育て環境についての所感や、子どもを生み育てやすい環境にある又は生み育てやすい環境にないと感じる理由についての設問。

①乳幼児の保護者

②小学校1年生～6年生の保護者

【設定理由】

本市の子育て環境に係る強みと弱みを把握し、子育て支援の推進に資するため。

アンケート調査項目の概要について

(8)子育て支援サービスについて

①乳幼児の保護者

②小学校1年生～6年生の保護者

本市の子育て支援サービスの認知度、地域の子育て支援拠点の利用率、利用頻度、満足度のほか、利用したことがない理由(乳幼児の保護者のみ)についての設問。

【設定理由】

子育て支援サービスの認知度や、地域の子育て支援拠点の利用率等を把握し、子育て支援の推進に資するため。

(9)仕事と子育ての両立について

①乳幼児の保護者

②小学校1年生～6年生の保護者

仕事と子育ての両立についての所感や、仕事と子育ての調和がよりとれるようになるための課題についての設問。

【設定理由】

子育て世代における仕事と子育ての両立に必要な支援に関するニーズ等を把握し、仕事と子育て(生活)との両立の推進に資するため。

アンケート調査項目の概要について

(10)子どもの読書への関わり方について

①乳幼児の保護者

②小学校1年生～6年生の保護者

子ども及び保護者自身が1ヶ月に読む本の冊数、子どもが本にふれる機会についての設問。

【設定理由】

本にふれる機会等について把握し、読書活動の推進に関する事業の推進に資するため。

(11)子どもの権利について

①乳幼児の保護者

②小学校1年生～6年生の保護者

子どもの権利や青森市子どもの権利相談センターの認知度、生活全体において子どもの権利が大切にされていると感じるかについての設問。

【設定理由】

「子どもの権利」及び「青森市子どもの権利相談センター」の認知度について把握し、子どもの権利の普及啓発に資するため。

アンケート調査項目の概要について

(12) 「ヤングケアラー」について

①乳幼児の保護者

②小学校1年生～6年生の保護者

「ヤングケアラー」の認知度についての設問。

【設定理由】

「ヤングケアラー」の認知度を把握し、ヤングケアラーに関する普及啓発や相談窓口の周知活動の推進に資するため。

(13) 【自由記載】子育て支援に関する要望・意見

①乳幼児の保護者

②小学校1年生～6年生の保護者

アンケート調査項目の概要について

子どもに対するアンケート調査について

1 対象者

- ③小学校4年生～6年生の児童
- ④中学校1年生～高校3年生の生徒

2 子どもを対象にアンケート調査を行う意義

子ども・子育てに関する支援サービス等により、影響を受けるのは多くは子ども自身であることから、子どもの最善の利益を第一に考え、子どもの権利が保障されるよう配慮した取組が重要であると考えするため。

アンケート調査項目の概要について

3 設問(案)

(1) 児童の年齢・学年

(2) 性別

(3) 住んでいる地区

③ 小学校4年生～6年生の児童

④ 中学校1年生～高校3年生の生徒

(4) 家族とのことについて

③ 小学校4年生～6年生の児童

④ 中学校1年生～高校3年生の生徒

家族との会話時間、会話の相手や内容、家族と一緒にとる食事についての設問。

【設定理由】

家庭内での家族との関わり等について把握し、子どもの健全育成や豊かなつながりの中で家庭教育への支援の推進に資するため。

(5) 悩みについて

③ 小学校4年生～6年生の児童

④ 中学校1年生～高校3年生の生徒

悩みごとの内容や相談相手についての設問。

【設定理由】

子どもが抱える不安や悩みを把握し、豊かな心の育成や子どもの心身の健やかな成長の支援の推進に資するため。

アンケート調査項目の概要について

(6) 普段の過ごす場所などについて

③小学校4年生～6年生の児童

④中学校1年生～高校3年生の生徒

平日の放課後の居場所や普段の生活の中で安心していただける場所、今後やってみたい体験活動についての設問。

【設定理由】

子どもの放課後の居場所や安心していただける場所と体験活動に関するニーズを把握し、子どもの居場所づくりの推進や居場所における子どもの健全な成長への支援に資するため。

(7) 地域のことについて

③小学校4年生～6年生の児童

④中学校1年生～高校3年生の生徒

地域の人たちとの関わりや、地域とのつながりについて感じることについての設問。

【設定理由】

子どもと地域との関わりの現状を把握し、子どもの地域福祉の精神の醸成に資するため。

アンケート調査項目の概要について

(8) 読書について

③小学校4年生～6年生の児童

④中学校1年生～高校3年生の生徒

子ども自身及び家族が1ヶ月に読む本の冊数及び読書本の入手方法、いつ本を読むのかについての設問。

【設定理由】

読書に関するニーズを把握し、効果的な読書に関する事業等の推進に資するため。

(9) 子どもの権利について

③小学校4年生～6年生の児童

④中学校1年生～高校3年生の生徒

子どもの権利や青森市子どもの権利相談センターの認知度、生活全体において子どもの権利が大切にされていると感じるかについての設問。

【設定理由】

「子どもの権利」及び「青森市子どもの権利相談センター」の認知度について把握し、子どもの権利の普及啓発に資するため。

アンケート調査項目の概要について

(10)「ヤングケアラー」について

③小学校4年生～6年生の児童

④中学校1年生～高校3年生の生徒

「ヤングケアラー」の認知度についての設問。

【設定理由】

「ヤングケアラー」の認知度を把握し、ヤングケアラーに関する普及啓発や、相談窓口の周知活動の推進に資するため。

(11)【自由記載】家族・学校・地域に対して「こうだったらいいのにな」と思うこと

③小学校4年生～6年生の児童

④中学校1年生～高校3年生の生徒

アンケート調査項目の概要について

地域・子ども関連団体、学校に対するアンケート調査について

1 対象団体

- ⑤地域・子ども関連団体
- ⑥認定こども園、幼稚園、保育所(園)、学校

2 地域・子ども関連団体等にアンケート調査を行う意義

子育てに関する活動を行うNPO、子育てサークルや子ども会等をはじめとする様々な地域活動団体等の民間事業者などの社会資源を効果的に活用し、自治体のみならず地域や学校等と連携した取組が重要であると考えため。

アンケート調査項目の概要について

3 設問(案)

(1)所属団体について

⑤地域・子ども関連団体

⑥認定こども園・幼稚園・保育所(園)・学校

(2)【自由記載】所属団体の活動内容について

⑤地域・子ども関連団体

回答者の所属する団体の支援対象年齢や、活動の目的、活動内容、活動実績についての設問。

(3)【自由記載】地域の子どもや子育て家庭に対する取組みについて

⑥認定こども園・幼稚園・保育所(園)・学校

地域などへの施設開放、子育て相談、地域活動への積極的な参加などといった地域の子どもや子育て家庭に対する取組みについての設問。

(4)【自由記載】所属団体が活動を効果的に推進するために必要だと思うことについて

(5)【自由記載】子ども自身、家庭、地域社会に求めたいこと、望むことについて

(6)【自由記載】子ども・子育て支援に関する要望・意見

⑤地域・子ども関連団体

⑥認定こども園・幼稚園・保育所(園)・学校